

令和4年度 事業報告

総務部

1 非調査士の対策及び対応

- (1) 土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定による調査
法務局から調査の委嘱がなかったため、実施していない。

2 和歌山県土地家屋調査士会各種規程、規則の整理、見直し

- (1) 和歌山県土地家屋調査士会会則の変更案を作成した。
(変更案については、本総会の第5号議案で上程)

3 研修会の実施

- (1) 令和5年1月20日、総務部主催の研修会を実施した。

第1部「土地家屋調査士賠償責任保険制度について」

第2部「事故発生時の対応・注意事項と事例の紹介」

4 無料相談会への参加

下記の無料相談会に参加した。

- (1) 全国一斉表示登記無料相談会

(令和4年7月30日 和歌山県土地家屋調査士会館4階会議室)

- (2) 和歌山県専門士業団体連絡協議会 よろず無料相談会

(令和4年11月29日 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1階展示ホール)

5 測量等紹介センターの運営

一般の方からあった業務に関する相談のなかで、土地家屋調査士の紹介を希望されたものについて、会員を紹介した。

紹介を希望される案件の中には簡単でないものもありますが、応対の要請をさせていた
だいた際はご協力お願いします。

6 大規模災害時の対応策等の検討

大規模災害対策に関するマニュアル等の策定に関する研究や、保管資料の電子データ化
の検討を行った。

財務部

- 1 経費削減及び定額会費・比例会費に関する研究
 - (1) 予算調整会議を開催し、予算の削減に取り組んだ。
 - (2) 比例会費及び旅費規程の改正について検討した。
 - (3) 税務関連書類を関係官庁に提出した。
- 2 支部交付金・役員報酬についての検討
支部交付金・役員報酬共に現状維持
- 3 全国国民年金基金及び損害賠償責任保険への加入推進
入会説明会・新入会員研修会において利用を推進した。
- 4 日調連、近畿ブロック協議会等主催親睦活動への参加と協力
日調連ゴルフ大会（京都会主催）
前夜祭 令和4年10月7日（金）ホテルグランヴィア京都
大会 令和4年10月8日（土）城陽カントリークラブ

業務部

- 1 業務に関する研究及び研修会の実施
 - (1) 令和4年10月3日、第1回近畿ブロック業務部会に出席し各会と密に意見交換を実施した。
 - (2) 令和4年9月7日、インボイス制度について吉田会計事務所の吉田倫子氏を講師に迎え研修会（公団協会と共催）を実施した。
 - (3) 令和5年3月3日、第2回近畿ブロック業務部会に出席し、各会と密に意見交換を実施した。
 - (4) 令和5年2月22日、筆界確認情報の取扱いに関する指針及び改正不動産表示登記事務取扱基準について、表示登記専門官の上垣晶裕氏、岡典彦氏、荻野憲史氏を講師に迎え研修会を実施した。
- 2 各委員会への協力
不動産登記実務研究委員会と和歌山地方法務局との意見交換会に参加した。
不動産登記事務取扱基準改正に伴う協議に参加した。

3 ADR センターへの協力

和歌山地方法務局「境界問題無料相談所」に相談員を派遣した。

4 地籍学会やシンポジウム等への参加

コロナ禍により参加実績無し。

5 空家等対策の推進に関する特別措置法への対応

空家に関する相談会等へ担当会員の派遣等を行った。

6 所有者等探索委員の推薦者選出

法務局と協議の上、推薦者の選出を行った。

【筆界鑑定委員会】

1 連合会、近畿ブロックへの協力

今年度は近畿ブロック境界鑑定講座の開催が無かったため要請無し。

2 筆界鑑定、筆界特定に関する研修会の開催

令和4年11月11日（金）15時～に大阪土地家屋調査士会 森光広先生、流王英樹先生にご講演いただき『地籍調査や14条地図作成においての筆界の認定及び調査』に関する研修会を開催した。（ZOOMによるオンライン開催）

3 筆界特定制度と ADR センターの連携に協力

法務局での「境界問題無料相談所」に相談員を派遣した。

4 新人研修会へ協力

令和5年2月18日（土）和歌山県土地家屋調査士会館4階にて新規入会者に対して新人研修会を実施した。

5 その他境界鑑定、筆界特定に関する事項

【業務総合研究委員会】

1 街区基準点等の基準点に関する研修及び研究

法務局14条地図作成予定区域の基準点設置計画に伴う選点計画、現地踏査作業は、コロナ禍のため中止。

2 その他業務に関する研究

令和4年11月25日 『登記基準点設置から地積測量図記載』に関する研修会を開催した。

【不動産登記実務研究委員会】

1 法務局との意見交換会を開催

問題提起事項を会員に募集し意見交換会を令和5年2月8日に実施した。

2 不動産表示登記事務取扱基準改正への対応

不動産表示登記事務取扱基準改正に伴って、委員会として確認事項を取りまとめ法務局に意見提出を行った。

広 報 部

1 年1回の会報発行

(1) 1月に「会報 木ノ国わかやま 第79号」を発行した。

2 ホームページのリニューアル及び更新作業

(1) ホームページの更新作業を行った。

(2) 令和5年2月28日 ホームページをリニューアル

3 近畿ブロック協議会への協力と和歌山大学寄附講義に対する寄附講義委員会への協力

(1) 令和4年度近畿ブロック主催の立命館大学寄付講座に講師として片岡会員、鳩村会員が参加した。

(2) 和歌山大学における寄附講義の開催で寄附講義委員会に協力した。

4 広報活動の実施

(1) テレビ和歌山 2022夏の高校野球和歌山大会にがんばれスポットCMを作製し放送した。(公団協会と共同した)

(2) 法の日にあわせて大手新聞社(産経広告社、毎日広告社、朝日新聞社、読売社)に広告を掲載した。

5 社会貢献活動の実施

(1) 令和4年9月4日 田辺支部 オークワパビリオンシティ田辺店にて
(受付者数82名 献血者数73名 不採血者数9名)

(2) 令和4年10月22日 有田支部 スーパーセンターオークワ有田川店にて
(受付者数46名 献血者数39名 不採血者数7名)

【寄附講義委員会】

1 和歌山大学寄付講義の運営

(1) 令和4年4月から7月まで和歌山大学での寄附講義を行った。

(2) 令和4年9月29日 成績優秀者表彰式を執り行った。

表彰式の様子は、テレビ和歌山、和歌山新報社にて報道された。

2 授業内容の改善と講師の育成

(1) 新しく講師担当となる委員に対しての情報提供及び練習の機会を設けた。

3 新型コロナ感染症に伴う遠隔講義の実施

(1) 令和4年度は、すべての授業を対面にて実施した。

研修部

1 研修計画の策定

研修会日程調整会議の開催

令和4年7月12日、上記会議をWEBにて開催。年度内研修会の日程調整を図った。

2 年次研修の実施

令和4年12月2日、第1期第2回土地家屋調査士年次研修を田辺市「Big-U」にて開催した。受講者27名。

3 CPD制度への対応（ポイント管理と公開）

ポイントの記録および管理を行うとともに、CPDポイントの適正な運用について検討した。

4 役員研修会の実施

令和4年8月26日、WEB配信による役員研修会を実施した。

5 和歌山会主催新人研修会の実施

令和5年2月18日、3名の新入会員を対象として集合形式で開催した。

6 近畿ブロック協議会及び連合会事業への協力

(1) 連合会新人研修会への協力

(2) ADR特別研修会への協力

(3) 近畿ブロック研修部会への参加

7 研修会のインターネット配信についての研究の継続

令和4年度も研修会は原則としてZOOM ウェビナーを利用したオンライン研修となつた。以下のとおり各部・委員会のWEB 研修に協力した。

令和4年9月7日:業務部・公団協会共催研修会

令和4年11月11日:筆界鑑定委員会主催研修会

令和4年11月25日:業務総合研究委員会主催研修会

令和5年1月20日:総務部主催研修会

令和5年2月22日:業務部主催研修会

令和5年3月10日:境界問題相談センターわかやま主催研修会

【境界問題相談センターわかやま】

1 相談及び調停件数

問い合わせ	10 件
受付面談	6 件
相 談	1 件
調停申立	0 件

2 和歌山地方法務局「境界問題無料相談所」への連係と協力

7回開催 相談件数9件

3 研修会の実施

令和5年3月10日（金）

内容「筆界特定後の杭入れ」について

講師 大阪土地家屋調査士会 西田寛先生

4 法務局筆界特定室との連携

令和4年7月29日連絡協議会開催

「境界問題無料相談所」への相談員の派遣について協議を行った。

開催日について協議を行った。

リーフレット等の法務局への配布を要望した。

5 広報活動

リーフレット等の配布を行った。

和歌山地方法務局本局、支局、裁判所、県各振興局、市町村役場

地籍調査課、法テラス、弁護士会等に配布した。

和歌山会主催献血日に来場者に配布した。

6 その他

ADR 規則等の改正について検討した。

運営委員会を開催した。

令和4年4月8日

令和4年7月29日

令和4年10月28日

令和4年12月16日

土地家屋調査士 ADR 担当者会同（オンライン）に出席した。

令和5年1月24日